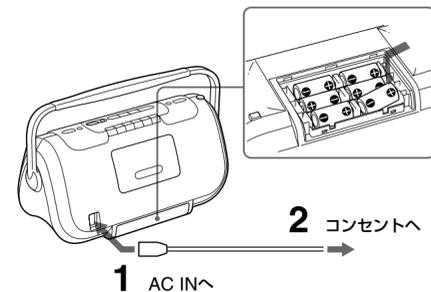


電源を準備する

録音するときは、電力消費量が大きいため、家庭用電源でお使いください。

電源コードを接続する

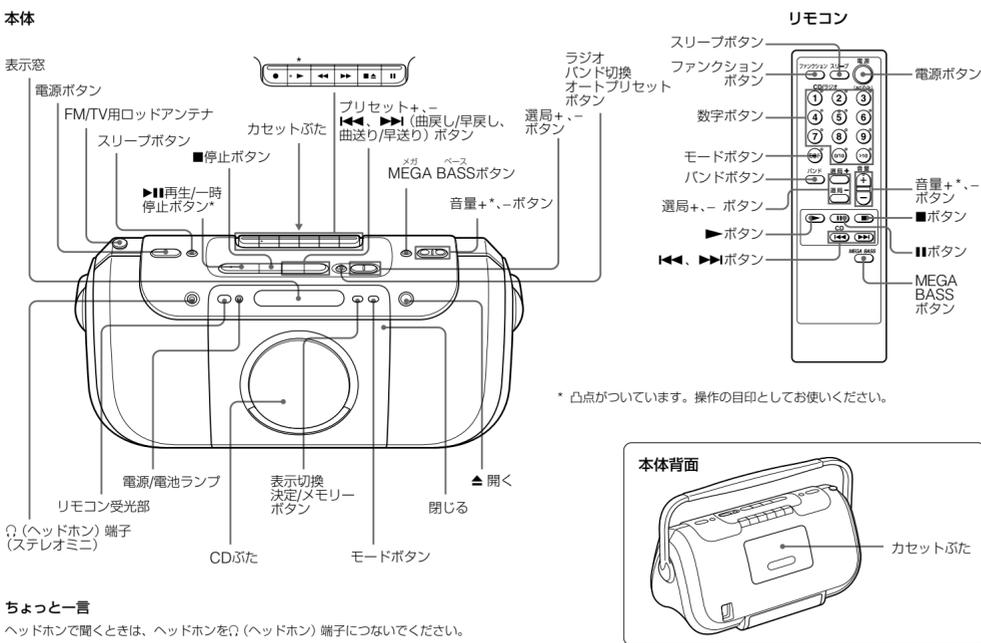
本機のAC IN端子に差し込んだあと、壁のコンセントへ差し込んでください。



乾電池で使う

単2型乾電池6個（別売り）を入れてください。乾電池でお使いになるときは、電源コードは抜いてください。

各部のなまえ



ちょっと一言
ヘッドホンで聞くときは、ヘッドホンをφ（ヘッドホン）端子につないでください。

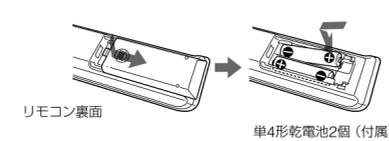
乾電池の交換について

乾電池のみで使用中、乾電池が消耗してくると電源／電池ランプが暗くなったり、自動的に電源が切れたりします。乾電池をすべて新しいものと交換してください。

ご注意

- 乾電池を出し入れするときは、CDを取り出しておいてください。CDふたの中でCDがすれて傷つくおそれがあります。
- 乾電池でお使いの場合は、リモコンで電源を入れることはできません。

リモコンに乾電池を入れる

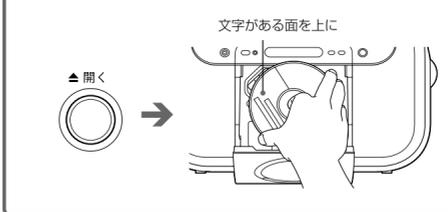


乾電池の交換について

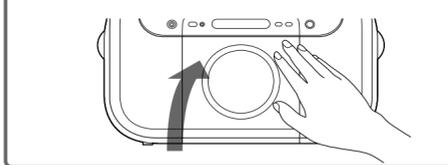
乾電池が消耗してくると、リモコンで操作できる距離が短くなります。乾電池をすべて新しいものと交換してください。ふつうの使いかたで約6か月もちます。

CDを聞く

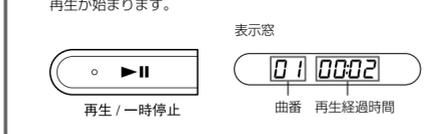
1 ▲開くボタンを押して、CDふたを開け、CDを入れる。



2 閉じるを押してCDふたを閉める。



3 ▶▶ボタンを押す。（リモコンでは▶▶ボタンを押す。）再生が始まります。



こんなときは	操作のしかた
音量を調節する	音量+、-ボタンを押す。
再生を止める	■ボタンを押す。
再生中に一時停止する	▶▶（リモコンでは ）ボタンを押す。もう一度押すと再生が始まる。

次の曲へ進む	▶▶ボタンを押す。
曲の頭に戻る	◀◀ボタンを押す。
CDを取り出す	▲開くボタンを押す。
電源を入／切る	電源ボタンを押す。
聞きながら聞きたい部分を探す	再生中に▶▶または◀◀ボタンを押したままにする。

表示窓の再生時間を見ながら聞きたい部分を探す	一時停止中に▶▶または◀◀ボタンを押したままにする。
曲番で直接聞きたい曲を選ぶ（ダイレクト選曲）	リモコンを使って曲番の数字ボタンを押す。

ご注意

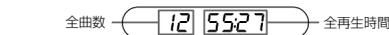
曲番で直接選ぶ場合は、表示窓に「SHUF」「PGM」が出ていたら、■ボタンを押して消します。

ちょっと一言

リモコンを使って10曲目以降の曲を選ぶには、>10ボタンを押したあと10の位の数、1の位の数という順に数字ボタンを押します。例：23曲目を選ぶときは、>10→2→3の順に押します。

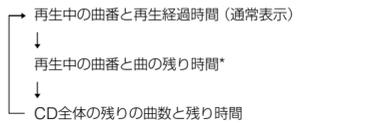
表示窓の見かた

全曲数と全再生時間を調べるには
停止中、表示切換・決定/メモリーボタンを押す。



残り時間を調べるには

再生中、表示切換・決定/メモリーボタンを押す。押すたびに次のように表示が変わります。



* 21曲以降の曲では、再生中の曲の残り時間は「-:--」と表示されます。

繰り返し聞く（リピート再生）

以下の操作をする。

リピートの種類	操作
1曲だけ繰り返す	1 モードボタンを押して「REP 1」を表示させる。 2 ▶▶または◀◀ボタンを押して曲を選ぶ。 3 ▶▶ボタンを押す。
全曲を繰り返す	1 モードボタンを押して「REP ALL」を表示させる。 2 ▶▶ボタンを押す。
順不同に繰り返す	1 モードボタンを押して「SHUF REP」を表示させる。 2 ▶▶ボタンを押す。
プログラムした曲順で繰り返す	1 モードボタンを押して「PGM REP」を表示させる。 2 ▶▶ボタンを押す。

リモコンでは

- 本体の▶▶ボタンを押す代わりに▶▶ボタンを押します。
- 「REPEAT 1」を選んだときは、数字ボタンを使って曲番を選びます。

リピート再生をやめるには

モードボタンを繰り返し押しして「REP」表示を消します。

順不同に聞く（シャッフル再生）

- モードボタンを押して「SHUF」を表示させる。
- ▶▶ボタンを押す。再生が始まります。

リモコンでは

本体の▶▶ボタンを押す代わりに▶▶ボタンを押します。

シャッフル再生をやめるには

モードボタンを繰り返し押しして「SHUF」を消します。

聞きたい曲を好きな順に聞く（プログラム再生）

- モードボタンを押して「PGM」を表示させる。
- 聞きたい順に、◀◀または▶▶ボタンを押して選び、表示切換・決定/メモリーボタンを押して決定する。20曲までプログラムすることができます。



3 ▶▶ボタンを押す。プログラムした順に再生が始まります。

リモコンでは

- ボタンを押す。
- モードボタンを押して「PGM」を表示させる。
- 数字ボタンを押して曲番を選ぶ。
- ▶▶ボタンを押す。

プログラム再生をやめるには

モードボタンを繰り返し押しして「PGM」を消します。

曲順を確認するには

停止中に表示切換・決定/メモリーボタンを押します。押すたびに、プログラムした順で曲番が表示されます。

プログラムを変更するには

再生前には1回、再生中には2回、■ボタンを押して現在のプログラムを消してから、プログラムし直します。

ちょっと一言

- プログラム再生が終わっても、作ったプログラムは残っています。▶▶ボタンを押すと同じプログラムをもう一度聞くことができます。CDふたを開けるとプログラムの内容は消えます。
- プログラム再生を録音するには、プログラムを作ってから、録音用カセットを入れ、●ボタンを押して録音を始めます。

ラジオを聞く

- ラジオ・バンド切換・オートプリセットボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。ボタンを押すと自動的に電源が入り、「TV」、「FM」または「AM」が出ます。切り換えるときはもう一度押します。



2 選局+または選局-ボタンを押したままにし、数字が動き始めたら指を離す。



放送局を自動的に受信して止まります。受信できなかったときは、選局+または選局-ボタンを繰り返し押しして、聞きたい局の周波数に合わせてます。

こんなときは 押すボタン

音量を調節する	音量+、-
電源を入／切る	電源

受信状態をよくする

TVまたはFM放送のとき

ロッドアンテナを伸ばし、向きを変える。



AM放送のとき

本体を最も受信状態の良い方向へ向ける。



ちょっと一言

- 本機では、FMステレオ放送のみステレオで聞くことができます。AM、TVのステレオ放送はモノラルになります。
- FMステレオ放送の雑音が多いときは、モードボタンを押して、表示窓に「Mono」を出します。音はモノラルになります。

テレビ放送の受信についてのご注意

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

放送局を記憶させる

受信状態の良い放送局を自動的に記憶させ、次からは記憶させた番号（プリセット番号）でその局を選ぶことができます。FM20局、TV10局、AM10局で、合計40局まで記憶できます。

- ラジオ・バンド切換・オートプリセットボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。
- ラジオ・バンド切換・オートプリセットボタンを約2秒間押ししたままにして、「AUTO」を表示窓に点滅させる。



3 表示切換・決定/メモリーボタンを押す。

プリセット番号の1番から順に、周波数の低い局から高い局へ受信状態の良い局が自動的に記憶されます。

電波が弱くオートプリセットで記憶できなかった局があるときや、特定のプリセット番号に記憶させたいときは

- ラジオ・バンド切換・オートプリセットボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。
- 記憶させたい放送局を受信する。
- 表示切換・決定/メモリーボタンを、プリセット番号が点滅するまで約2秒間押ししたままにする。
- プリセット+または-ボタンを押して、記憶させたいプリセット番号が点滅するまで押ししたままにする。
- 表示切換・決定/メモリーボタンを押す。新しい局を記憶すると、同じプリセット番号に記憶されていた前の局は消えます。

リモコンでは

- バンドボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。
- 選局+または選局-ボタンで放送局を選ぶ。
- 記憶させたいプリセット番号の数字ボタンを約2秒間押ししたままにする。プリセット番号が10番以降の場合は、>10ボタンを押したあと10の位の数、1の位の数という順に数字ボタンを押します。1の位の数のボタンを押す時は、約2秒間押ししてください。例：プリセット番号12の場合は、>10→1の順に押したあと2を約2秒間押ししたままにします。

ちょっと一言

記憶させた放送局は、電源コードを抜いたり、乾電池を取り出したりしても消えません。

記憶させた放送局を聞く

- ラジオ・バンド切換・オートプリセットボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。

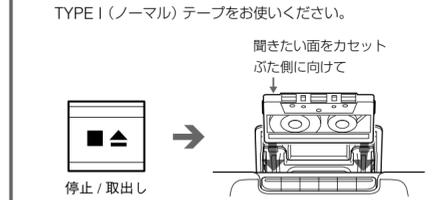
2 プリセット+または-ボタンを押して聞きたい局のプリセット番号を選ぶ。

リモコンでは

- バンドボタンを押して、TV、FM、またはAMを選ぶ。
- 記憶させたプリセット番号の数字ボタンを押す。プリセット番号が10番以降の場合は、>10ボタンを押したあと10の位の数、1の位の数という順に数字ボタンを押します。例：プリセット番号12の場合は、>10→1→2の順に押します。

テープを聞く -TYPE I (ノーマル) テープ専用

1 ■▲ボタンを押し、カセットを入れ、カセットふたを開める。TYPE I (ノーマル) テープをお使いください。



2 ▶▶ボタンを押す。



こんなときは	押すボタン
音量を調節する	音量+、-
再生を止める	■▲
早送りや巻戻しをする	▶▶または◀◀
再生中に一時停止する	 もう一度押すと再生が始まる。

カセットを取り出す	■▲
電源を入／切る	電源

大切な録音を守る一瞬消去防止

ツメを折ると録音できなくなるので、誤って録音内容が消えてしまうミスが防げます。ツメを折っても穴をゼロハンテープなどでふさげば再び録音できます。



長時間テープをお使いのときは

90分を越えるテープは長時間使用には便利ですが、薄く伸びやすいテープです。こまごまな走行、停止、早送り、巻戻しなどを繰り返すと、テープが機械に巻き込まれる場合がありますので、ご注意ください。

エンドレスカセットテープについて

エンドレスカセットテープはお使いにならないでください。機械に巻き込まれる場合があります。